

「生きる力」	栗橋西小学校の ESD で育む 3つの能力・態度		「7つの能力・態度」との関連	目指す児童の姿 (C:児童の反応例)
知識・技能 思考・判断・表現 学びに向かう力・人間性	○困難な課題に立ち向かう力	※集団や社会における自分の発言や行動に責任をもち、自分の役割を理解するとともに、ものごとに主体的に参加しようとする態度	1 進んで参加する態度	C:「やってみよう。」 C:「やってみよう。」 C:「こうなるんじゃないかな。」 C:「○○しなきゃいけないんじゃない?」 C:「今は～だから、それを考えたら○○したほうがいいんじゃない?」 C:「自分たちにも責任があると思う。」 C:「自分たちで○○をやらなくちゃいけない。」
		※合理的、客観的な情報や公平な判断に基づいて本質を見抜き、ものごとを思慮深く、建設的、協動的、代替的に思考・判断する力	7 批判的に考える力	C:「それでいいのかな?」 C:「○○だけでは足りないよ。」 C:「原因・理由はなんだろう。」 C:「○○だけが原因・理由なのかな。」 C:「○○には他にも関係があると思う。」 C:「○○の意見を整理し、○○という意見はどうでしょうか。」 C:「さらにより良くするためにはどうでしょうか」
	○様々な人々と力を合わせて解決する力	※他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度	3 他者と協力する態度	C:「そうだね。」 C:「○○さんの考えはいいと思います。」 C:「ほくも入れて。」 C:「一緒にやろうよ。」 C:「手伝おうか。」 C:「○○のような考え方もあるのか。」 C:「○○に関して一緒に考えてみよう。」 C:「～さんはどう思うんだね。それじゃあ、…という考えはどう?」
		※自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力	4 コミュニケーションを行う力	C:「○○さんに協力してもらおう。」 C:「(発表して)どうですか。」 C:「○○さんと(同じで、似ていて、付け加えて、違って)○○です。」 C:「私は○○と思います。～さんはどう思いますか?」 C:「まとめると、○○のような考えになると思うよ。」
	○よいよ未来を創ろうと考える行動する力	※人・ものこと・社会・自然などのつながり・かかわりに関心をもち、それらを尊重し大切にしようとする態度	2 つながいを尊重する態度	C:「見たことあるよ。」 C:「聞いたことがあるよ。」 C:「○○さんがやっていたよ。」 C:「学習した○○が役立つと思う。」 C:「○○に実際に行ってみよう。」 C:「○○とどんな関わりがあるのかな。」 C:「○○と○○にはこんなつながりがあるのかな。」 C:「○○と○○って関係してるんだ。」 C:「○○するとみんなが嬉しいと思います。」 C:「他の○○と関わって生活していったから、折り返しをつけていかなければ。」 C:「○○を大切にするために○○をしよう。」
		※人・ものこと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり(システム)を理解し、それらを多面的、総合的に考える力	5 多面的、総合的に考える力	C:「ああ～へえ～そうなんだ(頷きながら)。」 C:「色々な考え方があったね。」 C:「○○さんの考え方は○○だけど、わたしは○○と考えました。」 C:「○○的に考えると○○だけど、○○的に考えると○○なので、私は○○だと思います。」
	○よいよ未来を創ろうと考える行動する力	※過去や現在に基づき、あるべき未来像(ビジョン)を予想・予測・期待し、それを他者と共有しながら、物事を計画する力	6 未来像を予測して計画を立てる力	C:「したいな・なりたいな」 C:「このままだと○○はどうなっていくのかな」 C:「こうしたらできるんじゃないか。」C:「○○になってくれていたらいいな。」 C:「今までは～だったから、これからのことを考えたら、○○しなきゃいけないんじゃない?」 C:「○○が必要じゃないか。」 C:「○○はよくできていた。(よくできなかった。)だから、次は○○したい。」